

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
36302	アロマセラピー Aromatherapy	原尻 浅世		専門	1	選択	1・2 年前期

科目の概要

天然の植物から採れる精油(香り:エッセンシャルオイル)を使って行う、アロマセラピー。
自然療法として美容や健康、介護など、日々の生活に役立つ専門知識や実習力を修得し、
講義と実習を通じて学び、活用できる能力を身に付ける。

学修内容	到達目標
① アロマセラピーと精油が何かを知り、説明できるようになることを目的とする。 ② 香りが心と身体に与える影響を理解する。 ③ 自然療法として、生活に役立てる方法と実際にどのように使うか実習を通して知る。 ④ 実習の際、必要な精油を選択する事を判断する。 ⑤ 香りの違いを理解する。	① アロマセラピーと精油について説明ができる。 ② 香りを嗅ぐだけでなく、健康やスキンケアに役立てることができる。 ③ クラフトを通して、生活に取り入れることができる。 ④ 自分以外の人にも役立つ方法のトリートメントができる。 ⑤ 自分のタイプにあった精油の選択ができ、似た香りの違いを判断することが出来る。

学生に発揮させる 社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す 力	主体性	講義中、実習に積極的に取り組み、作品を完成させることができる。
	働きかけ力	
	実行力	テーマに沿ったクラフトの準備、手順を守って作成できる。
考え抜く力	課題発見力	自分に必要なもの、テーマに沿ったものを見極めることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念にとらわれることなく、自由な発想で作品を完成させることができる。
チームで働く 力	発信力	感想カードのテーマに沿って、自分の意見、感想を的確な文章で表現できる。
	傾聴力	グループワークで相手の意見を引き出したり確認したりすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:アロマセラピー検定 公式テキスト 1級・2級(公益社団法人 日本アロマ環境協会 発行) 価格 2,640 円
参考文献:なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:なし

資格との関連:アロマセラピー検定 2級、1級

学修上の助言	受講生とのルール
アロマセラピー検定試験受験希望者は、資格試験に向けて学習することも可能です。 その際、香りの試験があります。 授業の進み具合に応じて学習の確認のための小テストを行います。	授業中、配布した資料は必ず毎回、持参すること。 授業で作成したコスメクラフトは使用して、次回の感想カードに感想を記入。提出物は期限厳守。 授業中の私語は慎み、携帯電話の電源は切り、カバンに入れておくこと。 材料費、6,000 円(アロマクラフト、コスメ代すべて含む)

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	60	①	✓	・アロマセラピーの基本を理解したかを評価。 ①問題を適切に捉え、回答できるか。 ②重要な点を押さえているか。 ・学習内容の理解度の確認。	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		20	①	✓	・授業中の小テストの点数の平均を判定。 ・授業内容を理解できているか確認。 ・出題範囲は、各時点までの授業で学習した内容とする。
					②	✓	
					③		
					④		
					⑤		
		レポート		10	①	✓	・毎回、授業の終わりに、当日の授業内容の理解度の確認と授業の感想、実習品を使用した感想をカードに記入。 ①個人の感想、表現の仕方など明瞭に表現されているか。 ②テーマを的確に捉えて、論理的な文章で論じているか。 ③実習品を使用し、感想が書けているか。
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	・【規律性】受講態度(遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題やその他の提出物の未提出、忘れ物、グループ活動への非協力など)が見られる場合は減点する。 ・【規律性】6回以上の欠席は0(放棄)判定となる。 ・【傾聴力】相槌やうなずきなど、話を聞く姿勢ができていないこと。 ・【実行力】実習に積極的に参加し、周りの生徒と協力し合える。 ・【主体性】小テストに向けて予習を行い、期末試験に向けて復習ができていないこと。 ・【課題発見力・創造力】自分に必要なテーマの実習作品を選択し、作品を完成できる。 ・【発信力】感想カードに記載する際、相手に分かり易く伝わるような話し方、記述が出来ること。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤			
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマセラピーの歴史や環境など全般に渡り、基本を理解と説明ができ、実習ができること。 S 筆記試験 90点以上+小テスト 合計200点以上 +感想カード 合計 45点 A 筆記試験 80点以上+小テスト 合計175点以上 +感想カード 合計 41点以上	・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマセラピーの基本を理解でき、感想カードに内容が反映させることが出来ること。 B 筆記試験 70点以上+小テスト 合計150点以上 +感想カード 合計 36点以上 C 筆記試験 60点以上+小テスト 合計120点以上 +感想カード 合計 32点以上

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・アロマセラピーの基本 ・香りのイメージ体験 ・検定試験について ・香りのイメージレッスン	講義 (P10-15)、実習、感想カード	・自分の香りのイメージを、わかりやすく表現する事が出来る。	(復習)教科書を読んでアロマセラピーの概要をつかむ。 (予習)精油の基礎知識について確認する。	40	主体性
2週 /	・エッセンシャルオイル① ・精油を使ったコスメ作り(ボディークリーム)	講義 (P14-18)、実習、感想カード	・積極的に実習に参加し、オイルとボディークリームを作成する事が出来る。	(復習)精油の性質、定義について復習する。 (予習)どのような作用があるか確認する。	40	実行力
3週 /	・小テスト エッセンシャルオイル② ・利用方法の体験実習	講義 (P19-21)、実習、感想カード	・製造法の特徴を理解し、エッセンシャルオイルを作成できる。	(復習)製造法の違いを復習する。 (予習)精油と環境について確認すること。	60	実行力
4週 /	・エッセンシャルオイル③ ・精油を使ったコスメ作り(お肌にあった化粧水作り)	講義 (P22-26)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、P10-21フィードバックする)	・地球環境との関わりを理解し、化粧水を作成できる。	(復習)授業中、チェックしたところを復習 (予習)アロマセラピーの安全性について確認する。	60	課題発見力
5週 /	・小テスト ・アロマセラピーの安全性 ・精油を使ったコスメ作り(バスソルト)	講義 (P28-32)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバック(P22-26)する)	・精油の安全な使用法を理解し、バスソルトを作成できる。	(復習)安全については大切なので、しっかり覚える。 (予習)P52 トリートメント法について教科書で確認する。	40	実行力
6週 /	・ハンドトリートメントを学ぶ ・目的に合ったオイルを作り、ハンドトリートメントの実習	講義 (P52-53)、実習、感想カード	・積極的に実習に参加し、ハンドトリートメントを行うことができる。	(復習)次回の小テストに向けて、復習をする。 (予習)希釈濃度について確認すること。	60	傾聴力
7週 /	・小テスト ・アロマセラピーを実践する① ・ブレンドにチャレンジしてルームスプレー作り	講義 (P35-41)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバック(P22-26)する)	・自分好みのルームスプレーを作ることが出来る。	(復習)希釈濃度の計算が出来るようにする。 (予習)各利用法の精油の敵数を確認する。	60	規律性
8週 /	・アロマセラピーを実践する② ・精油を使ったコスメ作り(バスボム)	講義 (P42-48)、実習、感想カード	・利用法による滴数の違いを理解し、バスボムを作成できる。	(復習)各利用法の注意事項を復習すること。 (予習)各利用法の精油の滴数を確認する。	40	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・アロマテラピーを実践する ③ ・精油を使ったコスメ作り(クリーム)	講義(P49-54)、実習、感想カード	・利用法による注意事項を学び、クリームを作成できる。	(復習)利用法について整理して確認する。 (予習)どのような石けんを作るかイメージを作ること。	60	実行力
10週 /	・小テスト ・アロマ石けん作り	講義、実習、感想カード	・独自のオリジナルなアロマ石けんを作成できる。	(復習)今までの授業内容の復習 (予習)歴史のポイントを教科書で確認する。	60	発信力
11週 /	・アロマテラピーのメカニズム	講義(P56-60)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバック(P35-54)する)	・アロマテラピーが心身に作用する経路を理解し、メカニズムを説明できる。	(復習)教科書に出てくる単語の意味を整理して復習する (予習)どのような場面でアロマテラピーが活用できるか確認する。	60	規律性
12週 /	・小テスト アロマテラピーと美容と健康① ・アロマクラフト (目的別サシェ作り)	講義(P62-67)、実習、感想カード	・独自のオリジナルなサシェを作成できる。	(復習)健康面でのアロマテラピーの活用方法を理解する。 (予習)スキンケアでのアロマテラピーの利用法を確認する。	60	創造力
13週 /	・アロマテラピーと美容と健康② ・アロマクラフト(文香作り)	講義(P68-74)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバック(P62-67)する)	どのように健康と美容の場面で利用が出来るかを理解し、アロマクラフトを作成できる。	(復習)健康と美容の場面で利用が出来ることを復習する。 (予習)。	60	主体性
14週 /	・小テスト ・アロマテラピーの歴史①	講義(P76-81)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバックする)	・アロマテラピーの歴史について理解し、説明できる。	(復習)心身に作用する経路を復習すること。 (予習)どのような歴史があるか教科書を読み込むこと。	60	主体性
15週 /	・小テスト ・アロマテラピーの歴史② ・アロマテラピーに関する法律 ・総まとめ	講義(P82-83、88-92)、実習、感想カード 授業の開始時に小テスト(答合わせ後、フィードバック(P76-81)する)	・アロマテラピーの歴史、アロマテラピーに関わる法律を理解し、説明できる。	(復習)アロマテラピーに関する法律を復習すること。	60	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力